

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和3年5月6日(2021.5.6)

【公表番号】特表2020-512176(P2020-512176A)
 【公表日】令和2年4月23日(2020.4.23)
 【年通号数】公開・登録公報2020-016
 【出願番号】特願2020-503375(P2020-503375)
 【国際特許分類】

A 4 7 C 7/74 (2006.01)
 A 6 1 G 5/12 (2006.01)
 B 6 0 N 2/56 (2006.01)
 B 6 0 N 2/28 (2006.01)
 A 4 7 C 7/00 (2006.01)

【F I】

A 4 7 C 7/74
 A 6 1 G 5/12 7 0 7
 B 6 0 N 2/56
 B 6 0 N 2/28
 A 4 7 C 7/00 C

【手続補正書】

【提出日】令和3年3月26日(2021.3.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

移動デバイス等のユーザを支持するための支持構造体であって、
 流体入口、及び

1つ以上のアパーチャを有し、前記1つ以上のアパーチャが1つ以上の流体出口を
 形成する上面セクション

を備える流体流路を備え、

前記流体流路の少なくとも一部はテーパ状であり、前記少なくとも部分的にテーパ状の
 流体流路は第1及び第2の端部を備え、

前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第1の端部は前記流体入口の近位に
 位置し、前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第2の端部は前記流体入口の
 遠位に位置し、

前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第2の端部の幅は、前記少なくとも
 部分的にテーパ状の流体流路の前記第1の端部の幅よりも大きく、

前記流体出口は、前記流体入口の近位に位置する第1の端部と、前記流体入口の遠位に
 位置する第2の端部とを有する、

支持構造体。

【請求項2】

実質的に前記流体流路の全体がテーパ状である、請求項1に記載の支持構造体。

【請求項3】

前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の最大幅が、前記少なくとも部分的にテー
 パ状の流体流路の前記第2の端部に位置する、請求項1又は2に記載の支持構造体。

【請求項 4】

前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の最小幅が、前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第 1 の端部に位置する、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の支持構造体。

【請求項 5】

前記流体流路が側壁を備え、前記側壁間の最小分離距離は、前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第 1 の端部に位置し、前記側壁間の最大分離距離は、前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第 2 の端部に位置する、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の支持構造体。

【請求項 6】

前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第 1 の端部の深さが、前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第 2 の端部の深さより大きい、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の支持構造体。

【請求項 7】

前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第 1 の端部の断面の面積が、前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第 2 の端部の断面の面積より大きい、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の支持構造体。

【請求項 8】

前記流体流路の前記上面セクションが開口部を備え、前記流体流路の前記上面セクションの前記開口部が前記流体出口を画定する、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の支持構造体。

【請求項 9】

前記上面セクションが閉鎖部を備え、前記流体流路の前記上面セクションの前記閉鎖部が前記流体入口の近位に位置する、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の支持構造体。

【請求項 10】

実質的に前記流体流路の前記上面セクションの全体が開口し、その結果、前記流体出口を形成する、請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の支持構造体。

【請求項 11】

前記流体出口の前記第 2 の端部の幅が、前記流体出口の前記第 1 の端部の幅よりも大きい、請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の支持構造体。

【請求項 12】

前記流体出口が、前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記上面セクションと実質的に同じ形状である、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の支持構造体。

【請求項 13】

前記支持構造体が第 1 の流体分散層を備え、前記支持構造体が、流体が前記流体出口から前記第 1 の流体分散層を通って流れることができるように構成される、請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載の支持構造体。

【請求項 14】

前記第 1 の流体分散層の少なくとも一部が多孔質であり、前記第 1 の流体分散層の少なくとも一部が非多孔質であり、前記第 1 の流体分散層の前記多孔質部分は、流体がそこを通過できるように構成され、前記第 1 の流体分散層の前記非多孔質部分は、流体の流れを緩和又は防止するように構成される、請求項 13 に記載の支持構造体。

【請求項 15】

前記第 1 の流体分散層の前記多孔質部分と前記流体出口が少なくとも部分的に重なり合う、請求項 14 に記載の支持構造体。

【請求項 16】

前記第 1 の流体分散層の前記多孔質部分の幅が前記流体出口の幅より大きい、請求項 14 又は 15 に記載の支持構造体。

【請求項 17】

前記第 1 の流体分散層の前記多孔質部分の長さが前記流体出口の長さよりも大きい、請

求項 1 4 ~ 1 6 のいずれか一項に記載の支持構造体。

【請求項 1 8】

前記第 1 の流体分散層の前記非多孔質部分が前記第 1 の流体分散層の下部領域に位置する、請求項 1 4 ~ 1 7 のいずれか一項に記載の支持構造体。

【請求項 1 9】

ユーザの身体を支持するための支持構造体に流体を提供するための装置であって、
流体入口、及び

1 つ以上のアパーチャを有し、前記 1 つ以上のアパーチャが 1 つ以上の流体出口を形成する上面セクション

を備える流体流路

を備える、ユーザを支持するための支持構造体を備え、

前記流体流路の少なくとも一部はテーパ状であり、前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路は第 1 の端部と第 2 の端部とを備え、

前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第 1 の端部は、前記流体入口の近位に位置し、前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第 2 の端部は、前記流体入口の遠位に位置し、

前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第 2 の端部の幅は、前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第 1 の端部の幅よりも大きく、

前記流体出口は、前記流体入口の近位に位置する第 1 の端部と、前記流体入口の遠位に位置する第 2 の端部とを有する、装置。

【請求項 2 0】

ユーザの身体を支持するための支持構造体の温度を制御する装置であって、
流体入口、及び

1 つ以上のアパーチャを有し、前記 1 つ以上のアパーチャが 1 つ以上の流体出口を形成する上面セクション

を備える流体流路

を備える、ユーザを支持するための支持構造体を備え、

前記流体流路の少なくとも一部はテーパ状であり、前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路は第 1 の端部と第 2 の端部とを備え、

前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第 1 の端部は、前記流体入口の近位に位置し、前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第 2 の端部は、前記流体入口の遠位に位置し、

前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第 2 の端部の幅は、前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第 1 の端部の幅よりも大きく、

前記流体出口は、前記流体入口の近位に位置する第 1 の端部と、前記流体入口の遠位に位置する第 2 の端部とを有する、装置。

【請求項 2 1】

流体を移動デバイス等のユーザに提供する方法であって、
流体入口、及び

1 つ以上のアパーチャを有し、前記 1 つ以上のアパーチャが 1 つ以上の流体出口を形成する上面セクション

を備える流体流路

を備える、ユーザを支持するための支持構造体を提供するステップであって、

前記流体流路の少なくとも一部はテーパ状であり、前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路が第 1 の端部と第 2 の端部とを備え、

前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第 1 の端部は、前記流体入口の近位に位置し、前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第 2 の端部は、前記流体入口の遠位に位置し、

前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第 2 の端部の幅は、前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第 1 の端部の幅よりも大きいステップと、

前記流体出口は、前記流体入口の近位に位置する第1の端部と、前記流体入口の遠位に位置する第2の端部とを有するステップと、

流体を前記流体入口を介して前記流体流路に提供するステップであって、その結果、流体は前記流体出口を通して前記ユーザへ流れるステップとを含む方法。

【請求項22】

流体を分散させる方法であって、

流体入口、及び

1つ以上のアパーチャを有し、前記1つ以上のアパーチャが1つ以上の流体出口を形成する上面セクション

を備える流体流路

を備える、ユーザを支持するための支持構造体を提供するステップであって、

前記流体流路の少なくとも一部はテーパ状であり、前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路は第1の端部と第2の端部とを備え、

前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第1の端部は、前記流体入口の近位に位置し、前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第2の端部は、前記流体入口の遠位に位置し、

前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第2の端部の幅は、前記少なくとも部分的にテーパ状の流体流路の前記第1の端部の幅よりも大きいステップと、

前記流体出口は、前記流体入口の近位に位置する第1の端部と、前記流体入口の遠位に位置する第2の端部とを有するステップと、

流体を前記流体入口を介して前記流体流路に提供するステップであって、その結果、流体は前記流体出口を通して前記ユーザへ流れるステップと、

分散された流体が前記ユーザに提供されるように、前記流体を前記流体出口を通して流れた後又は流れているときに分散させるステップと

を含む方法。